

## 今後の検討スケジュールについて（予定）

年月日	環境省・WG関係	実証機関関係
20年 7月2日	<b>第1回 人工排熱低減技術WG</b> ・ 検討の方向性について ・ ETV 対象技術としての適切性について	
10月	<b>第2回 人工排熱低減技術WG</b> ・ 実証試験要領（案）の論点確認	
12月	<b>第3回 人工排熱低減技術WG</b> ・ 実証試験要領のとりまとめ ・ 実証機関の募集についての検討	
21年 1月頃	・ 実証機関の募集準備	
2月	・ 実証機関の募集	・ 実証機関候補者による申請
3月	・ 実証機関の選定	
【平成 21 年度】		
4月		
5月		・ 実証機関による対象技術の公募、対象技術の選定 ・ 実証試験計画の作成
6月		・ 実証試験の実施

なお、本検討 WG の対象とする、地中熱を利用したヒートポンプ空調システム、IT 機器グリーン化技術（IT 機器・システムの発熱量の低減）は、より専門的な検討を行うために、各分野の専門家による小 WG を設置することも今後検討する。

上記予定のうち平成 21 年度以降については、実証対象技術分野として適切であると認められた場合の仮の予定である。